

札幌市SLA通信

発行 札幌市学校図書館協議会
 会長 富田 明好
 事務局長 木村 佳子
 文責 情報部

<http://sla.gr.jp/~hokkaido-sla/sapporo/>

◆平成 30 年度の総会が開催されました！

平成 30 年 4 月 26 日（木）の札幌市中央図書館 3 階講堂で、平成 30 年度の札幌市学校図書館協議会総会が開催されました。冒頭、荻原啓会長（平岡緑中学校長）が、中学校の学校図書館司書や小学校の司書教諭などが子どもたちのために尽力していることに触れ、「学校図書館担当者だけではなく学校図書館のネットワークを強固なものにしていくことで子どもたちのために本を生かしていきたい」と挨拶を述べました。その後、ご来賓として参会いただいた札幌市教育委員会教育課程担当課の皆川慎太郎企画担当係長様から、ご来賓を代表してご挨拶をいただきました。

協議では、議長として北都中学校富岡亜希子教諭が議事を進め、平成 29 年度の活動報告、決算報告、平成 30 年度の活動計画、会計予算について協議し、いずれも承認されました。

その後今年度の役員を選任し、閉会しました。今年度の新役員は以下の通りです。

会長	富田 明好	（札幌市立清田中学校長）	新任
副会長	渡部 良子	（聖ミカエル幼稚園長）	再任
	三谷 卓司	（札幌市立栄北小学校長）	新任
	西川 秀喜	（札幌市立幌東中学校長）	新任
	相沢 克明	（市立札幌開成中等教育学校長）	再任
監査	猪股 嘉洋	（札幌市立新琴似西小学校長）	新任
	葛西 孝之	（札幌市立宮の丘中学校長）	再任
事務局長	木村 佳子	（札幌市立常盤中学校長）	新任



※役員の変更に伴い、事務局を札幌市立常盤中学校（011-591-1433）に移転しています。

◆第 1 回実務研修会 「上手く動かそう『チーム学校図書館』」

講師：北海道学校図書館協会研究部副部長・札幌市学校図書館司書 浅村麻姫子 氏

総会に先立ち、北海道学校図書館協会研究部副部長の浅村麻姫子氏による講演を行いました。浅村氏は現在、宮の丘中学校と新陵中学校の学校図書館司書として活躍されています。

これまでの活動を通して、学校図書館司書は学校図書館長である校長先生、司書教諭や図書館担当教諭など様々な立場の方々と連携し、子どもたちのために何が出来るかを一緒に考えていくことがとても大切であると浅村氏は考えています。そのために、まずは教職員の方々から様々な情報をもらい、できるだけ会議等にも参加しながら、図書担当の先生と連携して、具体的な活動を推進していきます。

特に「年度当初打ち合わせシート」は新年度準備で効率的に打ち合わせを進め、連携を深めるために活用したい優れたものです。昨年行われた第 42 回北海道学校図書館研究大会札幌大会で発表し、更にバージョンアップしています。公式HPにも浅村氏の了解を得て公開中です。ぜひご覧ください！

◆読書感想文コンクール 応募開始！

平成30年度 第64回札幌市読書感想文コンクールの応募要項を6月中旬に各校に送付しました。自由に選んだ本について書く「自由読書」、指定された本について書く「課題読書」「指定読書」の三部門に分かれています。

詳細は札幌市SLA公式HPにて公開中です。

(<http://sla.gr.jp/~hokkaido-sla/sapporo/>)

- 応募区分
- ①小学校低学年の部：800字以内
 - ②小学校中学年の部：1200字以内
 - ③小学校高学年の部：1200字以内
 - ④中学校の部：2000字以内
 - ⑤高等学校の部：2000字以内
- 応募締切 **平成30年8月31日（金）必着**
- 応募先 札幌市立八条中学校（担当 佐々木康平教諭）

**平成30年度 第64回
札幌市読書感想文コンクール
応募要項**

趣旨 読書を通じて豊かな生活を考え出し、読書を通じた心豊かな人間性を育成する。

応募資格 札幌市内の小・中学校・高等学校に在学する児童・生徒（平成30年4月1日現在在住の児童・生徒）

応募区分 ①小学校低学年の部（1・2年生）
②小学校中学年の部（3・4年生）
③小学校高学年の部（5・6年生）
④中学校の部
⑤高等学校の部

対象図書 ※特別読書学校はそれぞれ指定する図書、中等教育学校および中等教育課程の「情報科学」は中学校の部に、（後掲図書）は高等学校の部に応募してください。

自由読書 自由に選んだ児童書、フィクション、ノンフィクション等。漫画、図鑑、辞書、辞書用テキスト等は対象外です。また、児童書、図鑑、辞書、辞書用テキスト、パンフレット等は、日本全国の書店で販売されている児童書の指定した図書ではありません。ただし、課題図書であっても該当の部以外であれば、自由読書として応募することができます。

課題図書 第64回読書感想文コンクールにおいて指定された図書、同一部内における学年指定はありません。

指定読書 第44回北海道読書感想文コンクールにおいて指定された図書、同一部内における学年指定はありません。

字数 ①小学校低学年の部（1・2年生）本文 800字以内
②小学校中学年の部（3・4年生）本文 1200字以内
③小学校高学年の部（5・6年生）本文 1200字以内
④中学校の部 本文 2000字以内
⑤高等学校の部 本文 2000字以内
※総字数は、1冊の合計字数、校名、氏名をのぞいた総字数とする。

応募作品 *校名・氏名は、必ず応募用紙に記載すること。
*総字数は、1字と数えます。送り仮名の存在の有無は問いません。
*使用した辞書の種類などは、必ず、読書感想文オリジナル応募用紙（読書感想文コンクールホームページからダウンロード）を添付してください。
(1)用紙の裏面に氏名を記入し、応募票を1冊の表紙に貼り付けること。
(2)日本語で書かれたオリジナルの挿絵や絵画を添付してください。
(3)応募できる数は応募用紙に1人1点です。
(4)応募作品は返しません。なお入賞・入賞候補の審判権、読書は主催者に帰属します。

応募締切 平成30年8月31日（金）必着

応募先 札幌市立八条中学校 佐々木 康平
〒001-8546 札幌市豊平8条1-3丁目 TEL 831-6146

審査 審査は、市内の読書推進委員の経験豊かな先生方に委ねさせていただきます。

入賞発表 審査終了後、当該読書事務局より入賞者をもって入賞者の学校に通知します。

表彰 (1)学校賞 各校に各1校
(2)特別賞 札幌市長賞・市議会議長賞・市教育委員賞・市教育協議会会長賞・市PTA連合会長賞・協賛団体の賞など総計20名
(3)優良賞 各校ごとに若干名
(4)佳作賞 各校ごとに若干名
(5)奨励賞 選外の入賞者全員

表彰式 平成30年11月3日（土）
場所 札幌市中央図書館 3階図書（中央東2と東西1）

その他 *応募の際は、各作品につける応募票の他、学校ごとの応募作品一覧表と応募作品目録表も忘れずにご提出ください。
*「第64回読書感想文コンクール」・「第44回北海道読書感想文コンクール」は、本コンクールに応募した作品の中から審査なる審査を経て、当該読書委員をもって応募いたします。

主催 札幌市読書推進協議会
後援 札幌市・札幌市議会・札幌市教育委員会・札幌市PTA協議会・北海道高等学校PTA連合会各府支部

◆ステキな図書館を再構築♪ 学校図書館クリニックに参加しませんか？

札幌市SLAでは、毎年夏の実務研修会として、学校図書館のレイアウトや配架を検討し、改善する「図書館クリニック」を実施しています。市内の学校に集まり、実際の図書館を見てプランを練り、参加者全員で作業します。活用しやすい学校図書館にするための具体的なテクニックを実践と共に学び合うことができる機会となります。『自校の図書館をどうにかしたい……、けど実際どうすればいいかわからなくて中々手を出せない……。』とお困りのあなた！お気軽にご参加ください。

過去の図書館クリニックの様子



除籍作業の様子。

【before】



少々狭い改善前の入り口付近

【after】



レイアウトを工夫するだけで一層楽しそうな図書館に変身。

平成30年度第2回実務研修会 学校図書館クリニック

日時：平成30年7月26日（木）9：30～16：00

場所：札幌市立北野台小学校（清田区北野4条5丁目4番80号 TEL 882-5281）

申込先：札幌市立手稲宮丘小学校 志村知子 教諭

札幌市SLA通信は札幌市内の幼稚園・小学校・中学校・高等学校に送付しています。校長先生をはじめ学校図書館を活用している先生方、司書教諭・学校図書館担当者・学校図書館スタッフの皆さままで回覧してください。